



一般社団法人 鹿児島県住宅産業協会 KAJUKYO

鹿住協だより Vol. 28
2020年1月号

【事務局】
〒890-0069 鹿児島市南郡元町14-9 三洋ハウスビル3F
TEL 099-285-0101 FAX 099-285-0122

2020年新年会



関係者による鏡割り



逆瀬川理事長
新年の抱負を述べる

県住宅産業協会（逆瀬川勇理事長）は1月8日、鹿児島市の鹿兒島サンロイヤルホテルで2020年新年会を開いた。協会関係者や来賓など約150人が出席。今年1年のさらなる成長と発展、より充実した事業運営に取り組んでいくことを確認した。

逆瀬川理事長（三洋ハウス）は、「2020年は、本県にとってかごしま国体の開催や大型プロジェクトの推進など、変革の年ととらえている。これを機会に大きく羽ばたき成長につなげてほしい」と挨拶した。

来賓挨拶では、三反園訓県知事と森博幸鹿児島市長（松窪正英鹿児島市建設局長代読）が「日ごろから本県の住環境整備に尽力いただき感謝申し上げます。今後も鹿児島のみちづくりにお力添えをお願いしたい」

「豊かさや機能性の高いまちづくり、安心安全なまちづくりに取り組んでいきたい」などと祝辞。また、柴立鉄平県議をはじめとする顧問団も登壇し、「家づくりを通して、鹿児島のみちづくりを創造していきたい」



期待の言葉を寄せる三反園訓県知事

「再開発事業が進み、鹿児島市のまちづくりは転換期を迎えている。今後さらなる発展に期待したい」などと言葉を寄せた。

役員らによる鏡割りのあと、里良男副理事長（ブライツビジョン）の乾杯の発声で開宴。マジックショーやお楽しみ抽選会も行われ盛り上がりを見せたほか、姉妹ユニット「山田&路代」による思い出の昭和歌謡曲が会場の雰囲気に花を添えた。出席者は互いに杯を酌み交わし、今年1年の展望や期待などを語り合い、親睦を深めた。



参加者全員で頑張ろうと三唱

不動産後見アドバイザー資格講習会 受講者募集

一般社団法人全国住宅産業協会は2月19、20日、鹿児島市の三洋ハウスで「不動産後見アドバイザー」資格講習会を開催するにあたり、受講者を募集する。時間は両日共に午前9時50分から午後5時30分まで。受講料は協会員3万円（1月20日までの早期申込で2万円）、会員外4万円（同3万円）（いずれも税込）。定員は70人。

「不動産後見アドバイザー」とは、不動産事業者の後見人制度等に関する知識の向上・人材の育成を目的とする同協会独自の資格。受講対象は、後見制度と不動産に関心のある一般の方、会員外の住宅・不動産事業者、福祉関連事業者、行政担当者など。

また、沖縄会場（定員80人）は2020年2月4、5日、東京会場（定員120人）は同3月10、11日に開催。問い合わせは、同協会（TEL 03・3511・0611、杉原氏、大宮氏、高木氏）まで。

新規入会員

introduce

池田 信一（カネムラ鹿児島株）

水口隆浩副理事長（丸天建設株）の紹介で入会いたしました。弊社は、始良市で鉄や非鉄、特金・古紙の資源リサイクル事業を行っております。少しでも協会の役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



次回定例会のご案内

セミナー「2020年度における鹿児島県の住宅・不動産経済動向について」
講師 株九州経済研究所 経済調査部部長 福留 一郎氏

日時 2020年3月19日（木）18:00～

受付 17:30～

場所 鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市与次郎）

セミナー 18:00～19:00

懇親会 19:00～20:30